

養老線地域公共交通再生協議会議事概要

項目	内容
会 議 名	平成28年度養老線地域公共交通再生協議会第3回会議
と き	平成28年12月 2日（金） 9:30～10:50
と ころ	大垣市スイトピアセンター 2階 スイトピアホール
出 席 者	委 員 28名（別紙のとおり） オブザーバー 2名 事 務 局 10名（コンサルタント5名を含む。） 傍 聴 者 等 9名
次 第	<p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 議 題</p> <p>(1) 養老線の状況やアンケート調査結果等からの課題整理について</p> <p>(2) 一般社団法人 養老線管理機構について</p> <p>(3) 養老線支援基金について</p> <p>(4) 今後の日程について</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉 会</p>

項目	内容
会議内容	<p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>○養老鉄道活性化協議会会長 大垣市長 小川 敏</p> <p>3 議 題</p> <p>(1) 養老線の状況やアンケート調査結果等からの課題整理について</p> <p>○事務局が、【別添資料】に基づき説明</p> <p>○主な意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養老線の利用者の8割が定期利用者であり、その中でも利用の多い高校生のニーズをどう捉えるかが重要。 ・二次交通の役割も重要。 ・駅ごと、自治体ごとで課題が異なると思う。これらを分析して施策につなげるとよい。養老鉄道を盛り上げるのは各自治体。地域が元気になる計画を目指して欲しい。 ・民間事業者単体ではなかなかできなかったことが、協議会としてできるとよい。 ・運行本数の問題とコストの問題は難しい問題ではあるが、検討していきたい。 ・養老線は通学に不可欠な存在。 ・子どもたちに選んでもらえるような魅力ある学校づくりをしていくことが、結果として養老鉄道の利用者が増えることにつながると思う。 ・乗り継ぎ利用を促進しても、経済的な負担になることもあるため、乗り継ぎの際の割引にも配慮いただければと思う。 ・存在価値から利用価値につなげる施策ができるとよい。 ・網形成計画は沿線市町における交通のマスタープランとなるため、再構築実施計画を作るための網形成計画ではない。持続可能な公共交通としての計画を推進していただきたい。 ・地域では、日中の本数が少ないという声が多い。市民団体からの要望もある。こういった声をどのように反映させていくかが今後の課題。

項目	内容
	<p>(2) 一般社団法人 養老線管理機構について</p> <p>(3) 養老線支援基金について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事務局が、【資料No.1、No.2】に基づき説明 ○質疑は特になし <p>(4) 今後の日程</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事務局が、【資料No.3】に基づき説明 ○「スケジュール上はタイトであるが可能な限り部会を開催し、活発な議論をお願いしたい。」との意見 → 了承 <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事務局が、事務連絡（養老鉄道せんべい等の販売について など） <p>5 閉 会</p>
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・会議次第 ・一般社団法人 養老線管理機構について【資料No.1】 ・養老線支援基金について【資料No.2】 ・養老線地域公共交通再生協議会等の今後の日程について【資料No.3】 ・養老線沿線市町の現状とアンケート調査の結果等【別添資料】 ・養老線の沿線住民 アンケート調査報告書【別添参考資料1】 ・養老線の利用者 アンケート調査報告書【別添参考資料2】 ・養老線の沿線事業所 アンケート調査報告書【別添参考資料3】 ・養老線の沿線高等学校等 アンケート調査報告書【別添参考資料4】 ・養老線の沿線高等学校等の生徒 アンケート調査報告書【別添参考資料5】

養老線地域公共交通再生協議会第3回会議 出席者名簿

と き 平成28年12月 2日 (金) 9:30~10:50

ところ 大垣市スイトピアセンター

2階 スイトピアホール

1 委員等

No.	法律区分	役職、就任依頼機関等	氏名	備考
1	地域公共交通	大垣市長	小 川 敏	会 長
2	網形成計画を 作成しようと する地方公共 団体	桑名市長	伊 藤 徳 宇	副 会 長
3		海津市長	松 永 清 彦	監 事
4		養老町長	大 橋 孝	
5		神戸町長	谷 村 成 基	
6		揖斐川町長 (企画部長)	富 田 和 弘 (山内健志)	監 事 代理出席
7		池田町長	岡 崎 和 夫	
8		公共交通事業 者等(地域公 共交通網形成 計画に定めよ うとする事業 を実施すると 見込まれる 者)	近畿日本鉄道㈱取締役社長(執行役員 鉄道本部企画統括部副統括部長)	和田林 道 宜 (安東隆昭)
9	養老鉄道㈱代表取締役社長		都 司 尚	
10	名阪近鉄バス㈱取締役社長 (主事)		西 村 昌 之 (山内惣一)	代理出席
11	三重交通㈱代表取締役社長 (バス営業(乗合)部長)		雲 井 敬 (二宮秀暢)	代理出席
12	スイトトラベル㈱代表取締役社長 (自家用管理課長)		高 木 二 美 (西川勝則)	代理出席
13	岐阜県タクシー協会西濃支部長(岐阜 近鉄タクシー(株)取締役支配人)		市 村 隆 憲 (石間 正)	代理出席
14	三重県タクシー協会北勢支部長 (支配人)		大 西 史 人 (秋永正太郎)	代理出席
15	新法人 ※新法人設立後から参加			
16	道路管理者		岐阜国道事務所大垣維持出張所長	可 児 誠
17		三重河川国道事務所四日市国道維持 出張所長(管理第三係)	三 井 盛 夫 (佐々木康介)	代理出席
18		岐阜県大垣土木事務所長	冠 者 信 男	
19		三重県桑名建設事務所長	真 弓 明 光	

No.	法律区分	役職、就任依頼機関等	氏名	備考
20	公安委員会	岐阜県警察海津警察署長	長 尾 文 則	欠 席
21		岐阜県警察養老警察署長	西 谷 好 信	欠 席
22		岐阜県警察大垣警察署長	宗 宮 英 雄	欠 席
23		岐阜県警察揖斐警察署長	内 藤 典 夫	欠 席
24		三重県警察桑名警察署長 (交通官)	松 本 昌 章 (植松重光)	代理出席
25	地域公共交通 の利用者	大垣市連合自治会連絡協議会会長	名 和 哲 彦	
26		岐阜県立大垣南高等学校校長	大 橋 則 雄	
27		三重県立桑名北高等学校校長	辻 康 之	
28	学識経験者	岐阜経済大学副学長	竹 内 治 彦	
29		名城大学理工学部社会基盤デザイン工学科教授	松 本 幸 正	
30	その他会長が 必要と認める 者	大垣商工会議所会頭	堤 俊 彦	欠 席
31		西濃ブロック商工会協議会会長 (事務局長)	斉 藤 滋 信 (田中宏和)	代理出席
32		桑名商工会議所会頭	中 澤 康 哉	欠 席
33		国土交通省中部運輸局岐阜運輸支局 首席運輸専門官	日比野 和 仁	
34		国土交通省中部運輸局三重運輸支局 首席運輸専門官	小 出 和 仁	
35		岐阜県都市公園整備局長 (都市公園整備局副局長)	足 達 正 明 (西垣功朗)	代理出席
36		三重県地域連携部副部長	辻 日 出 夫	
37	オブザーバー	国土交通省中部運輸局交通政策部交 通企画課長 (交通企画課主査)	伊 藤 光 明 (神戸英至)	代理出席
38		国土交通省中部運輸局鉄道部計画課長	加 藤 弘 彦	

2 コンサルタント

No.	役職、就任依頼機関等	氏名	備考
1	㈱国際開発コンサルタンツ名古屋支店プロジェクトマネージャー	小 林 良 治	
2	全日本コンサルタント株式会社技術部課長	福 岡 正 浩	
3	全日本コンサルタント株式会社技術部課長代理	津 田 直 幸	
4	神田総合司法書士事務所司法書士	西 田 達 哉	
5	税理士法人平成事務所税理士	松 崎 貴 之	

※ () 内は、代理出席者の役職及び氏名